

あいち  
赤旗まつり

# 復興・原発ゼロへ 党を大きく

## 小池政策委員長が講演、佐々木、井上両議員も参加

第33回あいち赤旗まつりが6日、名古屋市緑区で開かれ、雨模様の中6千人以上が集まりました。小池晃政策委員長が記念講演し、震災復興、原発ゼロに向け、党を大きくして総選挙勝利をと訴えました。

さきごろ次期衆院選の比例候補者（東海ブロック）に決定、発表された佐々木憲昭衆院議員、井上さとし参院議員もあいさつ。さらに小選挙区愛知2区の黒田二郎候補、同4区の西田とし子候補が壇上で参加者に紹介されました。

リレートークには東日本大震災の被災地の陸前高田市の大坪涼子市議、飯館村の佐藤八郎村議が来場し、実情を訴えました。県内からのベ1千人が宮城県仙南地区にボランティアに行ったことも紹介され、県下で集めた原発ゼロ署名5万筆余りが佐々木、井上議員に手渡されました。また、シンガー・ソングライターのきたがわてつさんのコンサートが



行われました。小池政策委員長と佐々木、井上両議員は、各テントを回り激励、交流しました。参加者からは「小池さんの話は今の情勢と共産党の役割がともよくわかり、総選挙に向けてがんばろうと思えました」「被災地からの報告や原発ポスターの展示など、震災復興と原発ゼロが前面に出ているよかったです」などの感想が寄せられました。当日の会場では6人が入党、2人が民青同盟に加盟しました。



## 浜岡原発の被害想定などで政府交渉―静岡

党静岡県委員会は4日、浜岡原発の被害予測の公表などについて、政府交渉を行いました。静岡市の山本明久、内田隆典両市議、島津幸広県常任委員らが参加し、佐々木憲昭衆院議員、井上さとし参院議員が同席しました。

経産省には、浜岡原発が重大事故を起こしたさいの被害予測と損害額の試算の作成、公表を要請しました。これに対し、経産省は、「被害予測について省内で担当する部署がないし、被害想定もしていない」と回答。また、1

960年につくられた茨城県東海村の原発が重大事故を起こしたさいの被害推定の報告書について保安院は、「ない」「みたことがない」と回答したため、参加者からは「こんなことで、いままで原発は安全だ」と宣伝してきたのか」と怒りの声が上がりました。

ほかに、脳脊髄(せきずい)液減少症の保険適用、JR草薙駅のエレベーター設置、国道1号線富士・由比バイパスの振動・騒音対策、川根本町の光通信網整備などを要請しました。